

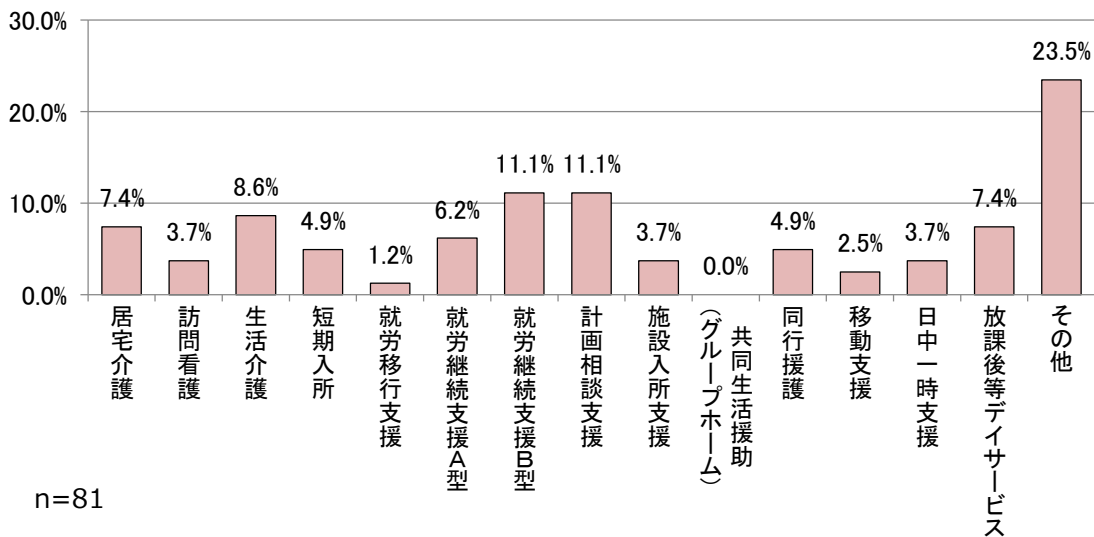
甲賀市第3次障がい者基本計画（中間見直し）及び
第7期障がい福祉計画
第3期障がい児福祉計画策定に向けた
調査結果報告書

令和5年8月

甲 賀 市

問1 サービス実施内容

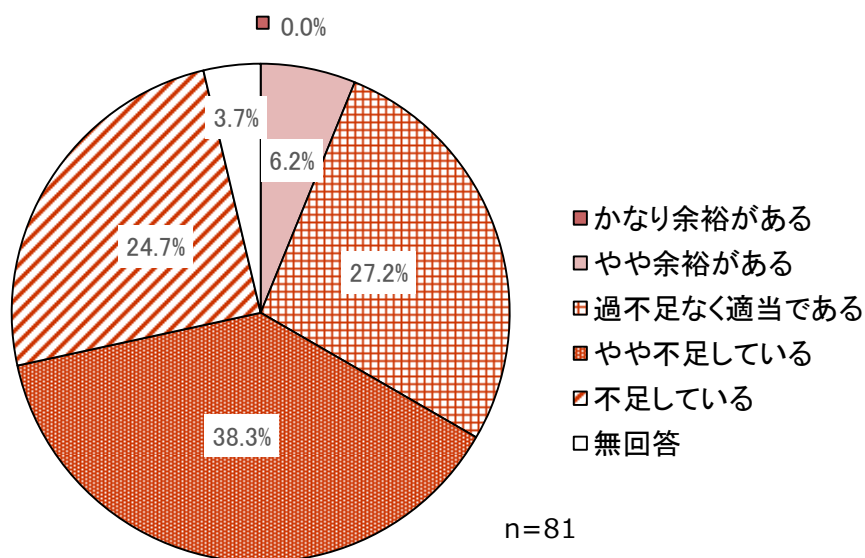
本調査に回答した事業所のサービスの種類は、「就労継続支援B型」と「計画相談支援」、「その他」が多くなっています。



問5 職員配置状況

現在のサービス提供体制において、職員の配置状況はどのように感じていますか。

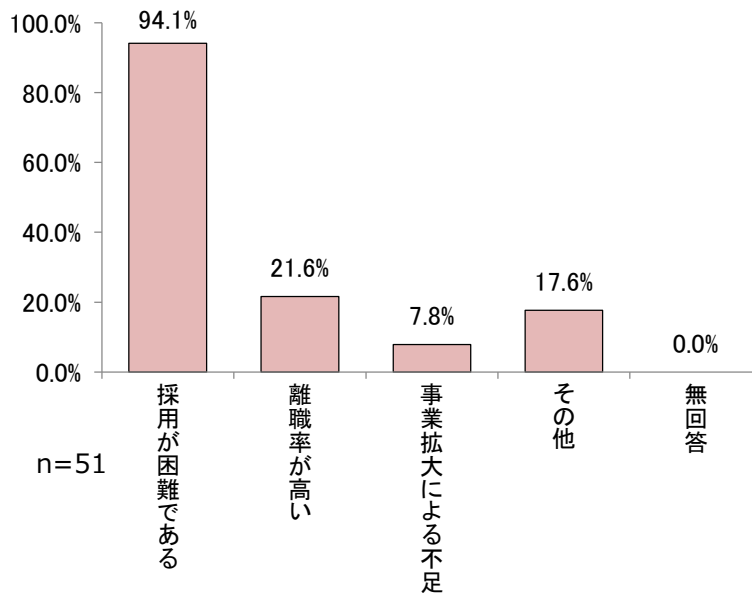
職員の配置状況は、「やや不足している」の回答率が38.3%と最も高く、ついで「過不足なく適当である」が27.2%となっています。



問6 職員不足の理由

問5で「④やや不足している」「⑤不足している」と回答された事業所に伺います。不足している理由として考えられることは何ですか。

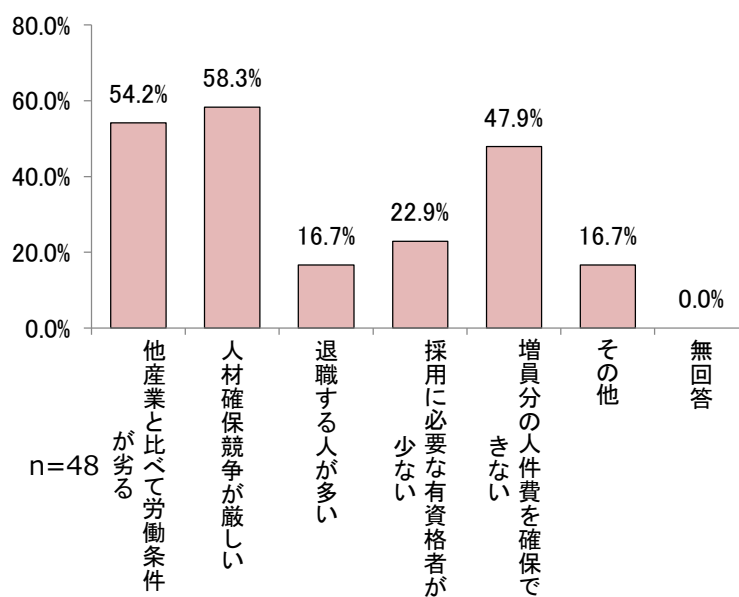
職員不足の理由は、「採用が困難である」の回答率が94.1%と最も高くなっています。



問7 採用困難の理由

問6で「①採用が困難である」と回答された事業所に伺います。採用が困難である原因として考えられることは何ですか。

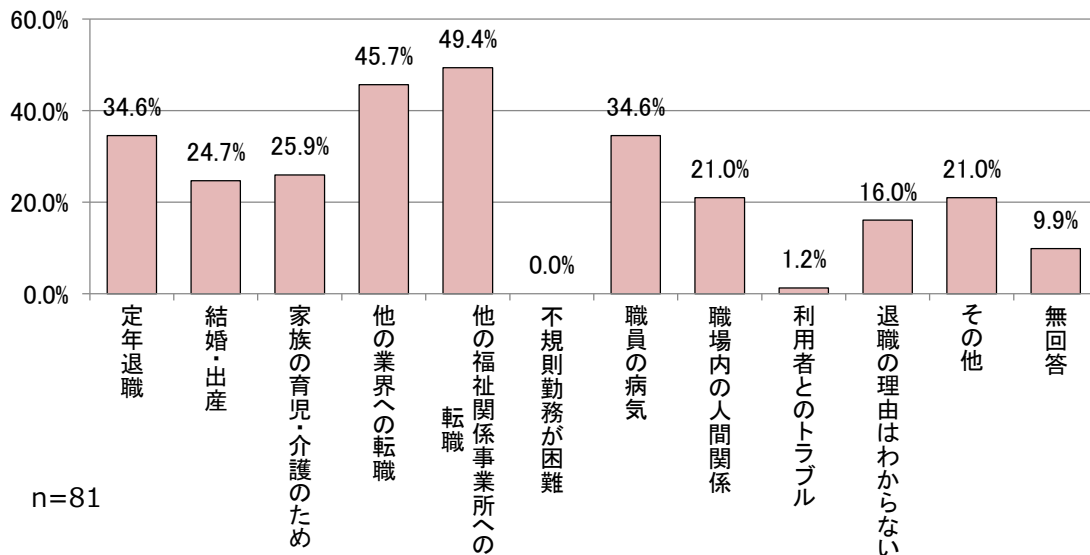
採用困難の理由は、「人材確保競争が厳しい」の回答率が58.3%と最も高くなっています。



問8 職員退職の理由

職員が退職する主な理由についてご記入ください。

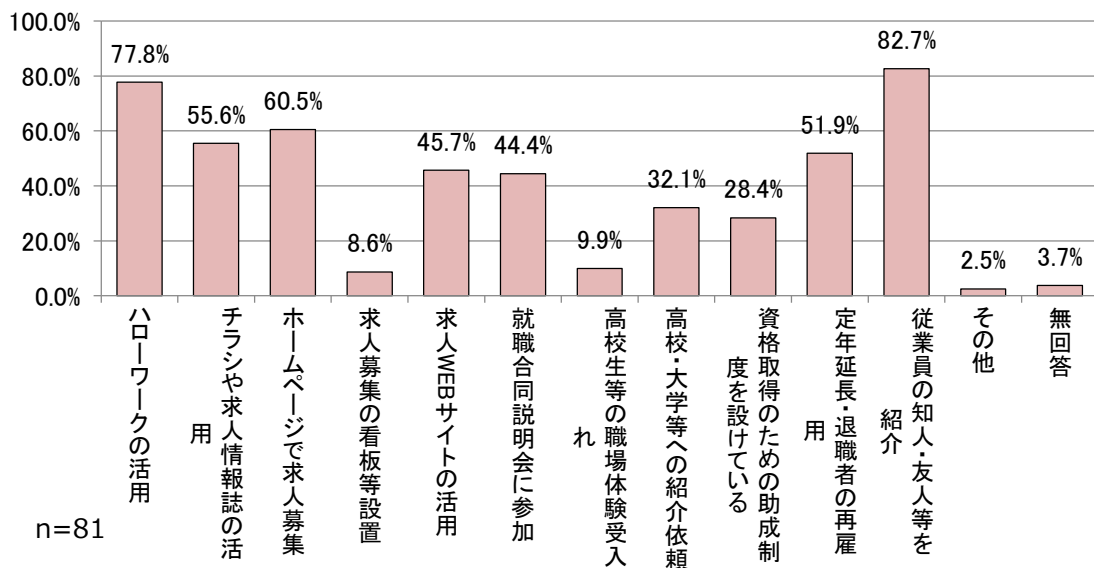
職員退職の理由は、「他の福祉関係事業所への転職」の回答率が49.4%と最も高く、ついで「他の業界への転職」が45.7%となっています。



問9 人員確保の取り組み

職員の採用や確保にあたり実施していることや今後取り組みを検討していることは何ですか。

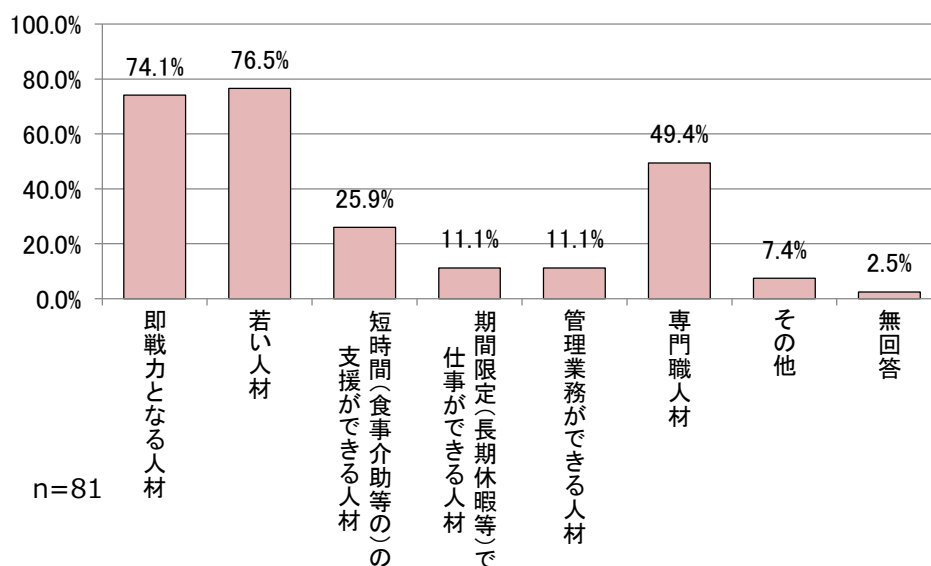
人員確保の取り組みは、「従業員の知人・友人等を紹介」の回答率が82.7%と最も高く、ついで「ハローワークの活用」が77.8%となっています。



問 10 事業所に望む人材

現時点で貴事業所が望む人材はどのような方ですか。

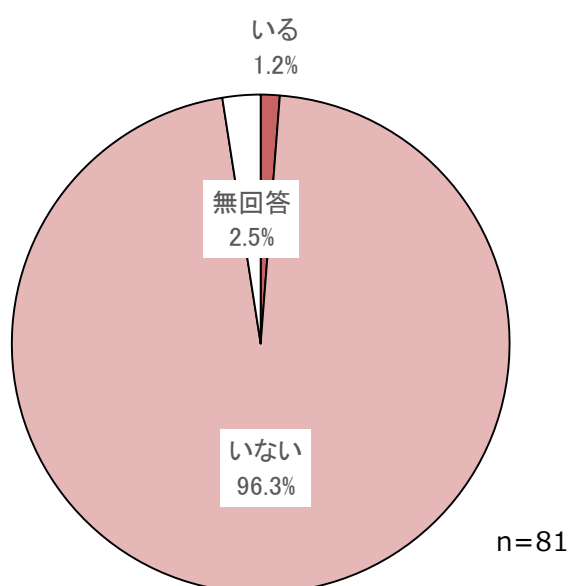
事業所に望む人材は、「若い人材」の回答率が76.5%と最も高く、ついで「即戦力となる人材」が74.1%となっています。



問 11 外国人介護人材の受け入れ有無

貴事業所では過去3年以内に外国人介護人材の受け入れをされたことがありますか。

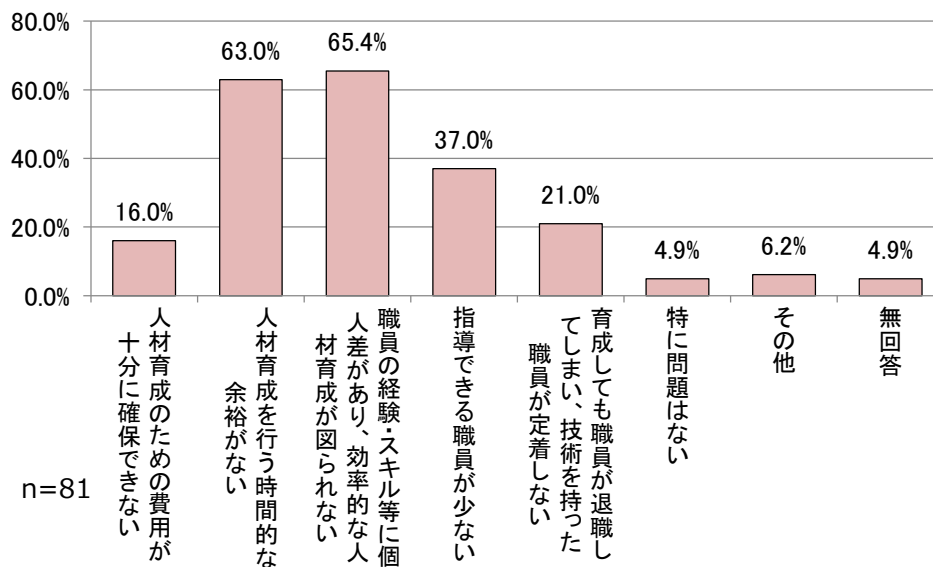
外国人介護人材は、「いる」の回答率が1.2%、「いない」の回答率が96.3%となっています。



問 12 人材育成の課題

人材育成上の課題はありますか。

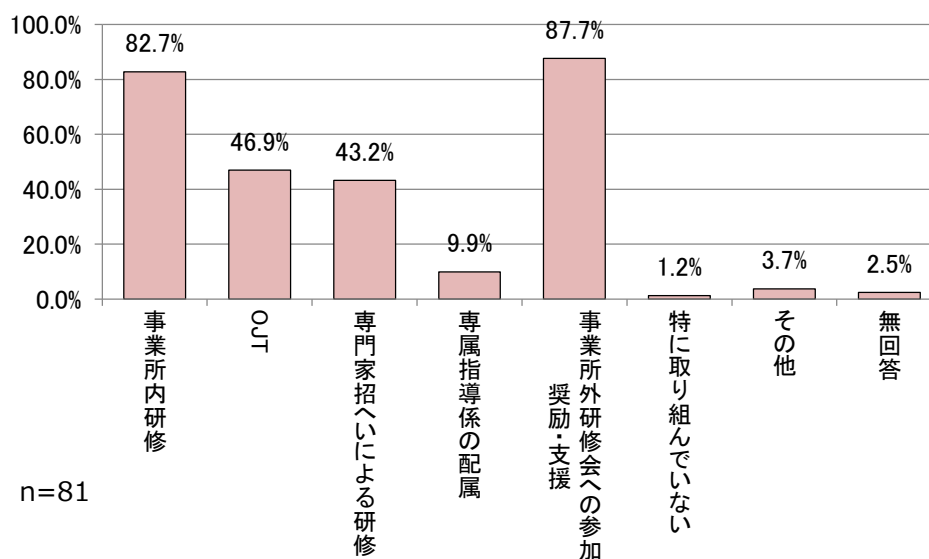
人材育成の課題は、「職員の経験・スキル等に個人差があり、効率的な人材育成が図られない」の回答率が65.4%と最も高く、ついで「人材育成を行う時間的な余裕がない」が63.0%、「指導できる職員が少ない」が37.0%となっています。



問 13 人材育成のための取り組み

人材育成のためにどのような取り組みをされていますか。

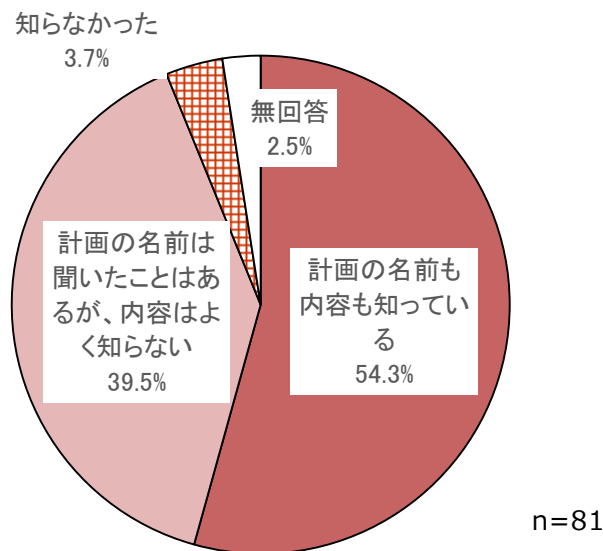
人材育成のための取り組みは、「事業所外研修会への参加奨励・支援」の回答率が87.7%と最も高く、ついで「事業所内研修」が82.7%となっています。



問 14 計画の認知度

甲賀市では、障がい福祉サービスなど、障がいのある人の福祉等に関する施策を総合的かつ計画的に進めるために「障がい者基本計画」及び「障がい福祉計画・障がい児福祉計画」を策定しています。この計画を知っていますか。

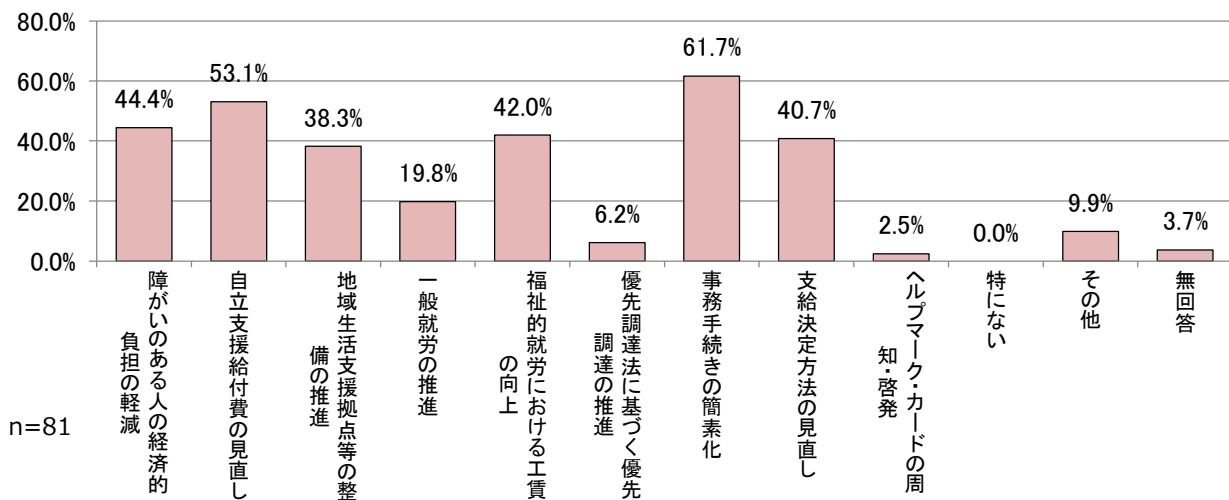
計画の認知度は、「計画の名前も内容も知っている」の回答率が54.3%と最も高く、ついで「計画の名前は聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が39.5%となっています。



問 15 甲賀市の障がい福祉施策に期待すること

貴事業所では、今後の障がい福祉施策について、どのようなことを期待していますか。

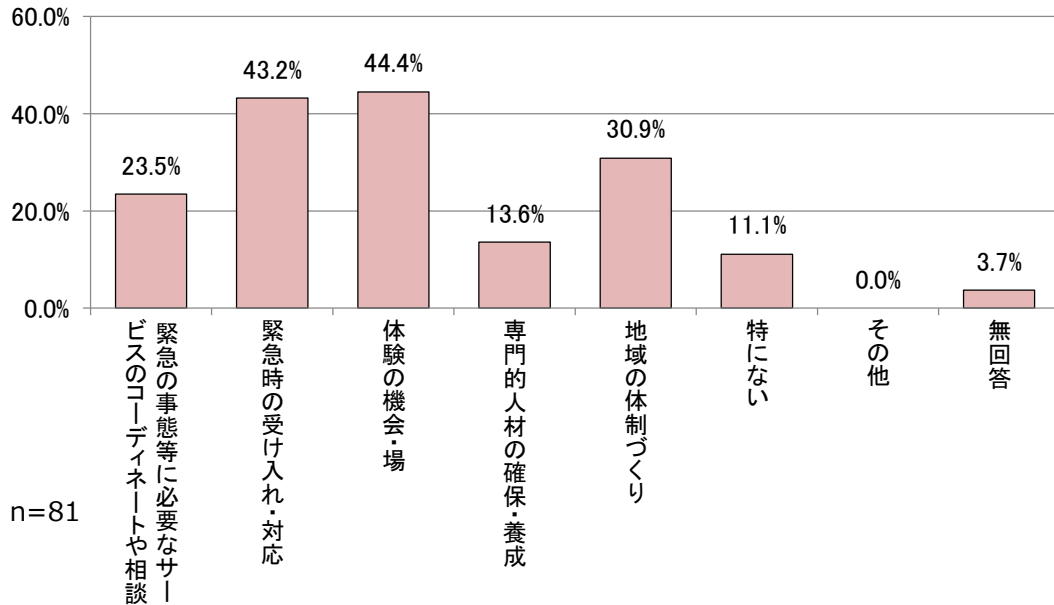
甲賀市の障がい福祉施策に期待することは、「事務手続きの簡素化」の回答率が61.7%と最も高く、ついで「自立支援給付費の見直し」が53.1%となっています。



問 16 地域生活支援拠点等で事業所が担うことができる役割

地域生活支援拠点等に関して、貴事業所が担うことができることを教えてください。

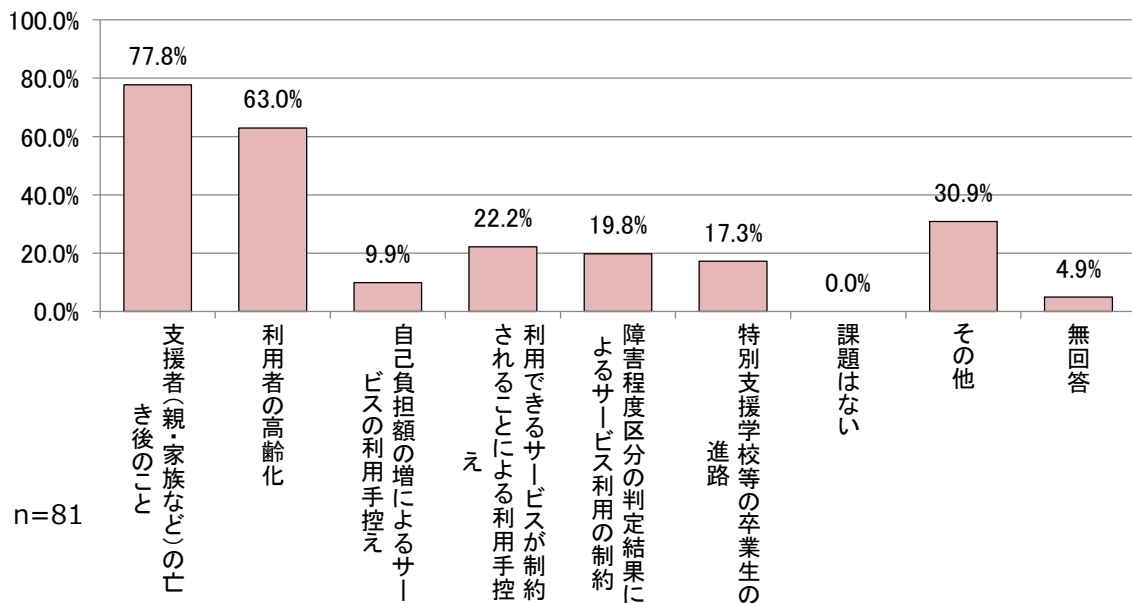
地域生活支援拠点等で事業所が担うことができる役割は、「体験の機会・場」の回答率が44.4%と最も高く、ついで「緊急時の受け入れ・対応」が43.2%、「地域の体制づくり」が30.9%となっています。



問 17 事業所の利用者が抱える課題

貴事業所の利用者が抱える課題について、教えてください。

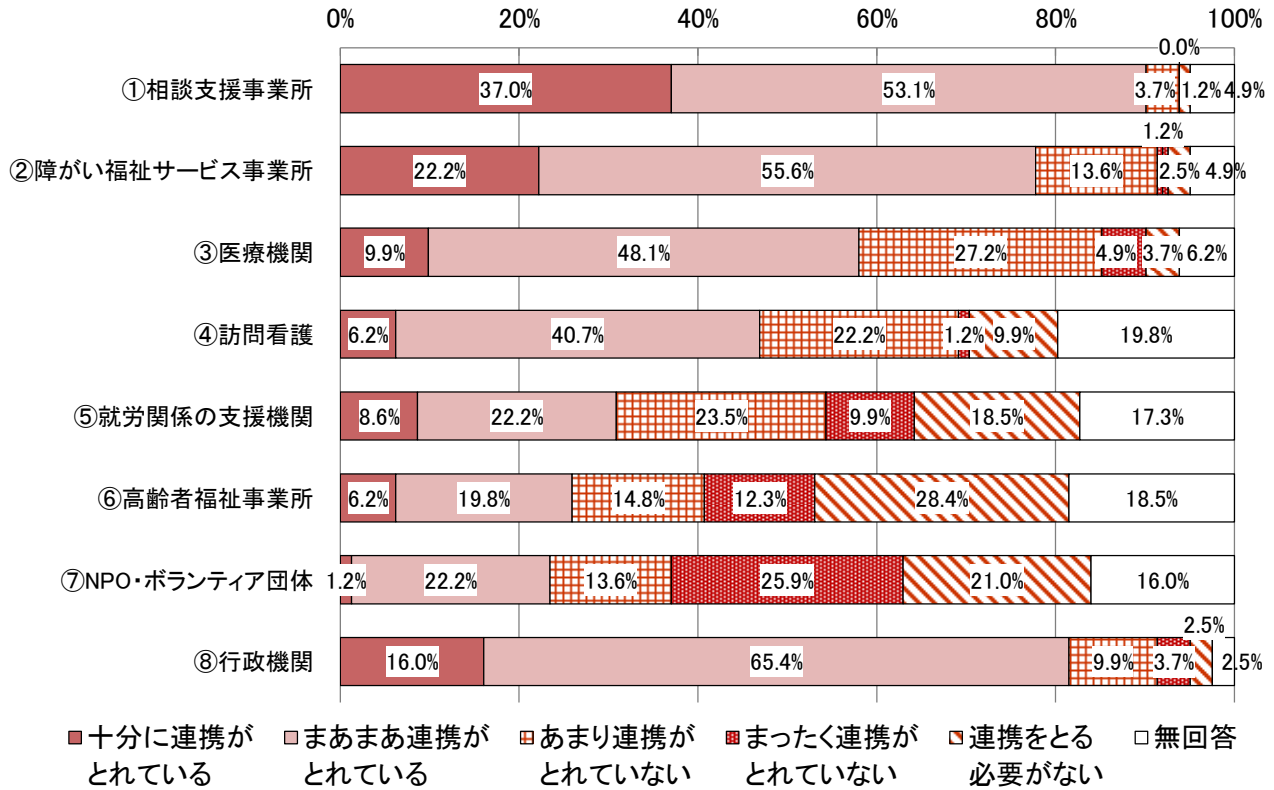
事業所の利用者が抱える課題は、「支援者（親・家族など）の亡き後のこと」の回答率が77.8%と最も高く、ついで「利用者の高齢化」が63.0%となっています。



問 18 関係機関との連携状況

サービス提供する際の関係機関との連携状況を教えてください。

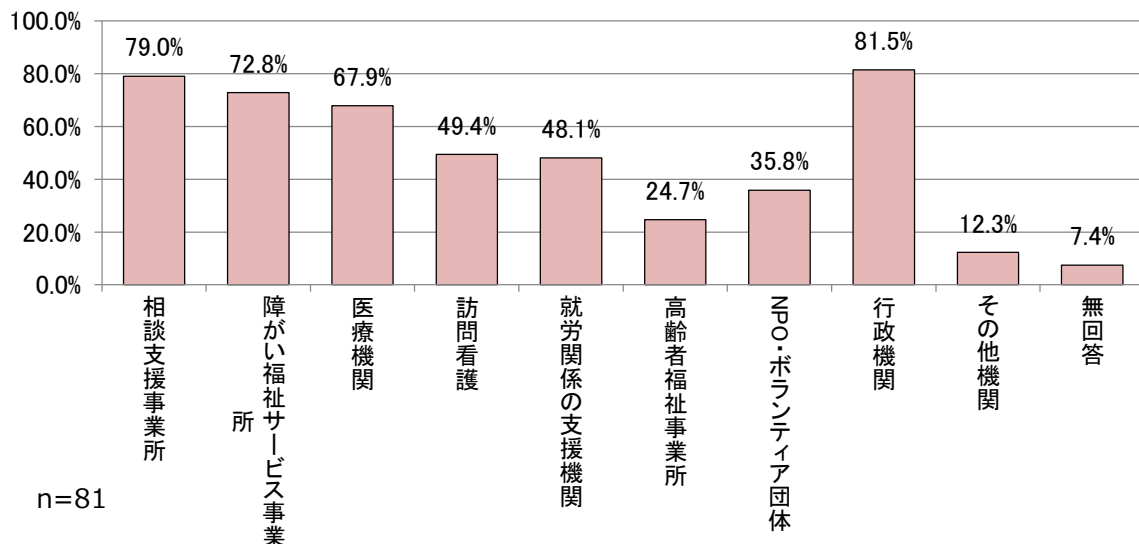
関係機関との連携状況は、『相談支援事業所』で「十分に連携がとれている」の回答率が37.0%と最も高くなっています。一方、『NPO・ボランティア団体』で「まったく連携がとれていない」の回答率が25.9%と最も高くなっています。



問 19 連携を望む関係機関

関係機関との連携について、どのような機関との連携を望みますか。

連携を望む関係機関は、「行政機関」の回答率が81.5%と最も高く、ついで「相談支援事業所」が79.0%となっています。

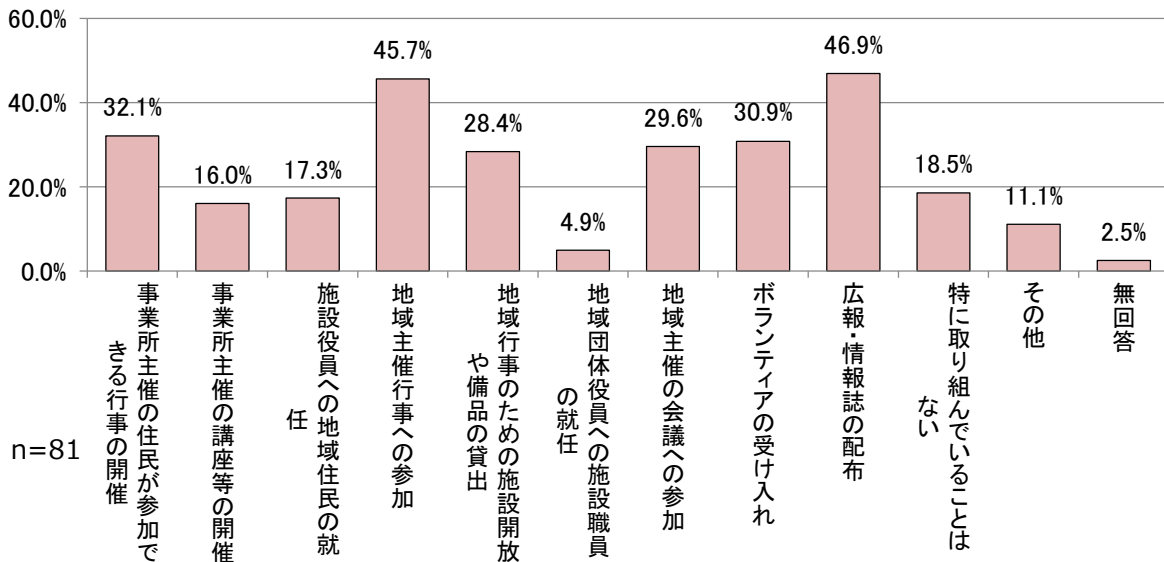


問 20 まちづくり

障がいのあるなしに関わらず、住み慣れた地域で、自分らしく生きることができる「まち」になるために、事業所内外で取り組んでいること、今後取り組めることについて、教えてください。

(2) 地域交流

地域交流として事業所が取り組んでいること・今後取り組めることは、「広報・情報誌の配布」の回答率が46.9%と最も高く、ついで「地域主催行事への参加」が45.7%となっています。



(3) 災害時の対応

災害時の対応として事業所が取り組んでいること・今後取り組めることは、「事業所で災害時のマニュアルを作成している」の回答率が85.2%と最も高く、ついで「事業所で災害を想定した訓練をしている」が65.4%となっています。

